**名古屋大学情報基盤センター「コールドストレージ」**

**カートリッジ持込み利用申込書**

年　　月　　日申込

名古屋大学情報基盤センター長殿

利用について、利用負担金規定（<http://www.icts.nagoya-u.ac.jp/ja/sc/riyou/kitei_futankin.html>）に同意を得た上、

下記のとおり申込みします。

この申請書に記載した個人情報については、全国共同利用システム利用にかかる事務処理、センターからのお知らせ等の配信、利用統計等の処理に利用することに同意します。

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 申込口数 | | | | （　　　）口 1口（10カートリッジ） 10,000円 | | | | | | | 負担金額 | | ０，０００円 | |
| 備　　考 | | | |  | | | | | | | | | | |
|  | | | | | | | | | | | | | |
|  | | | | U |  |  |  |  |  | D | 職名等 |  | |
| 支払責任者 | | （所属：大学,研究科･専攻,学部･学科等）  ℡ | | | | | | | | | ﾌﾘｶﾞﾅ |  | |
| 氏 名 | ㊞ | |
| 利用負担金  支払費目 | | 名古屋大学学内 | | | | | | | | その他機関 | | |
| 10 国立大学法人名古屋大学経費  15 受託(産学連携等)研究費  17 GCOE  40 科研費  種目  課題番号  50 委任経理金・寄付金  81 科学技術振興費  99 その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） | | | | | | | | 11 国立大学法人（　　　　　　　　　　）大学経費  12その他法人経費（　　　　　　　　　　　　　　　）  15 受託(産学連携等)研究費  20 公立学校経費  30 私立学校経費  40 科研費  種目  課題番号    99その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） | | |
|  | | | | V |  |  |  |  |  | A | 職名等 |  | |
| ﾌﾟﾛﾞｼﾞｪｸﾄｺｰﾄﾞ( )ﾌﾟﾛｼﾞｪｸﾄ名称( 　　 　 )  所管ｺｰﾄﾞ( 　　　　 　　　　　 )所管名称( 　　 　 )  **※名古屋大学内の支払費目で10国立大学法人名古屋大学経費と40科研費以外の場合必ずご記入ください** | | | | | | | | | | | | | |
| 経理責任者 | | （所属：大学･学部･学科等）  ℡ | | | | | | | | | ﾌﾘｶﾞﾅ |  | |
| 氏 名 | ㊞ | |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 利　　用　　者 | | |
| 登　録　番　号 | 氏 　　 名 | 備　　　　考 |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |

備考）利用するメンバーの一覧を記入してください。また、連絡可能な利用者のメールアドレスを「備考」欄に記入してください。

【免責事項】

データ容量が巨大化しているためホットストレージ及びコールドストレージのデータについて、当のセンターではバックアップを取っておりません。

利用者の責任においてバックアップを取っていただくようお願いいたします。

また、ODAライブラリ外に持ち出したカートリッジ及び利用者持込のカートリッジの保障は負いかねます。

【メディアの利用上の留意点】

・記録メディアは、Write Onceである。

・同一メディアに対しての多重アクセス（メディア内のコピーを含む）は行えない。

・書き出し操作は、シーケンシャル記録のみ。

・メディアの記録容量は、約5TB（約4.7TiB）, 作成可能ファイル数は約80万ファイル。

・ディレクトリおよびファイル階層は、最大64 階層まで。

・同一ディレクトリ内に、大文字小文字でファイル名を重複させることはできない。

**カートリッジ持込み利用**

名古屋大学情報基盤センター全国共同利用システム

コールドストレージ利用申請手続きについて

［はじめに］

1. この書類は，コールドストレージ用のカートリッジを外部から新規に持ち込んで

　　利用される方のものです。

1. 利用期間は、年度単位です。

引き続き次年度からご利用する場合は、「継続利用申請」を行ってください。

利用メンバーの変更や利用終了等は、「変更申請」を行ってください。

利用終了時には、カートリッジを利用者に返却します。

1. 申請書の記入に当たっては，以下の記入要領によってください。

［記入要領］

1）「申込み口数」記入欄は、申し込み口数を記入してください。

　 一口、10カートリッジです。

2）「利用メンバー」記入欄は、カートリッジを利用するメンバーの一覧を、

登録番号でご記入ください。また、利用メンバー記入欄の最初の欄には、利用

代表者をご記入ください。

申請されたカートリッジへのアクセスは、「利用メンバー」記入欄に記載

した登録番号の方しかアクセスできません。

3)　カートリッジに順序等がある場合は、「備考」欄に詳細を記入してください。

［採択情報］

申請が受理されると、持ち込みカートリッジに対して次の形式で、カート

リッジを識別するためのボリューム通番が付けられます。

ボリューム通番は、利用代表者の登録番号に3桁の通番を付加して作成され、

使用するコールドストレージシステム（oda01,oda02,oda03,oda04の内どれか）

と伴に採択通知書に記載されて通知されます。ご利用する場合は、指定された

コールドストレージシステムのログインノードに公開鍵認証でログインして、

ボリューム通番を指定してカートリッジをマウントして利用します。

[提出・問い合わせ先]

〒464-8601　名古屋市千種区不老町

名古屋大学　情報基盤センター

　 共同利用担当（情報基盤センター1階）

<TEL:052-789-4354>・4379　FAX:052-789-4385

E-mail:　kyodo@itc.nagoya-u.ac.jp

**別表①　名古屋大学学内の請求について**

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| **経　　費** | **４～６月受付分** | **７～９月受付分** | **10～12月受付分** | **翌年1月受付分** | **翌年2月受付分** | **翌年3月受付分** |
| **10：一般財源（授業料等）** | **10月末**に4～9月受付分の予算振替を財務課予算Ｇへ依頼します。  部局経理担当者に利用負担金の内訳金額を送付いたします。 | | **1月末**に10～12月受付分の予算振替を財務課予算Ｇへ依頼します。  部局経理担当者に利用負担金の内訳金額を送付いたします。 | **翌年度の10月末**に1～2月受付分の予算振替を財務課予算Ｇへ依頼します。  部局経理担当者に利用負担金の内訳金額を送付いたします。  **注意：支払は翌年度4月受付処理となります。** | | 利用申請の受付を行いません。  **※**継続申請と来年度分追加負担金は受け付けます。  **注意：支払は翌年度4月受付処理となります。** |
| **15：受託研究・受託事業・受託間接**  **17：共同研究・共同事業・共同間接**  **50：寄付金**  **99：その他（　　　　）** | **10月末**に４～９月受付分の内部取引に係る振替仕訳を財務課予算Ｇへ依頼します。部局経理担当者に利用負担金の内訳金額を送付いたします。部局経理担当者は予算差引をする予算詳細から予算科目に予算の引き上げをお願い致します。 | | **1月末**に10～12月受付分の内部取引に係る振替仕訳を財務課予算Ｇへ依頼します。部局経理担当者に利用負担金の内訳金額を送付いたします。部局経理担当者は予算差引をする予算詳細から予算科目に予算の引き上げをお願い致します。 | 1月受付分については、できる限り1月末に財務課予算Ｇへ振替仕訳を依頼します。１月下旬のものは事前に情報推進課会計係までご連絡ください。部局経理担当者には利用負担金の内訳金額を送付いたします。部局経理担当者は予算差引をする予算詳細から予算科目に予算の引き上げをお願い致します。 | 利用申請の受付を行いません。  **※**継続申請と来年度分追加負担金は受け付けます。  **注意：支払は翌年度4月受付処理となります。** |
| **40：科研費（納入依頼書を作成するもの）**  **81：補助金間接経費（科研間接等）** | **10月末**に４～９月受付分を合計した金額の納入依頼書(請求書)を発行し、ご利用機関の経理担当者へ送付いたします。 | | **1月末**に10～12月受付分を合計した金額の納入依頼書(請求書)を発行し、ご利用機関の経理担当者へ送付いたします。 | **２月**に１月受付分を合計した金額の納入依頼書(請求書)を発行し、ご利用機関の経理担当者へ送付いたします。 | **３月**に２月受付分を合計した金額の納入依頼書(請求書)を発行し、ご利用機関の経理担当者へ送付いたします。 |

**別表②　名古屋大学以外の機関への請求について**

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| **経　　費** | **4～9月受付分** | **10～12月受付分** | **翌年1～２月受付分** | **翌年３月受付分** |
| **11：国立大学法人（　　　）経費**  **12：その他法人経費（　　　　　）**  **20：公立学校経費**  **30：私立学校経費**  **99：その他（　　　　　　　）** | **10月**に７～９月受付分を合計した金額の納入依頼書(請求書)を発行し、ご利用機関の経理担当者へ送付いたします。**（2022年度から変更）** | **１月**に10～12月受付分を合計した金額の納入依頼書(請求書)を発行し、ご利用機関の経理担当者へ送付いたします。 | **１月受付分は２月に、２月受付分は３月に**、合計した金額の納入依頼書(請求書)を発行し、ご利用機関の経理担当者へ送付いたします。 | 利用申請の受付を行いません。  **※**継続申請と来年度分追加負担金は受け付けます。  **注意：支払は翌年度4月受付処理となります。** |
| **15：受託研究・受託事業・受託間接**  **40：科研費** | **10月**に４～９月受付分を合計した金額の納入依頼書(請求書)を発行し、ご利用機関の経理担当者へ送付いたします。 |